

神に祈り、日本を救い、日本を変える

TPC

365日祈り会  
365日礼拝

東京プレーヤーセンター Tokyo Prayer Center

ニューズレター

News Letter

新年号

2024年1月  
JANUARY

Vol.145

TPCは祝福の基です!

発行責任者：代表理事／チャプレン 和氣敏治(工学博士)  
相談役 中野雄一郎(MOM代表)

## 信仰生活の 「新時代宣言！」



キリスト教会 福音センター  
主任牧師

万代栄嗣

新たな一年の始まりが、目前です！2024年に向けての、あなたの心の備えは大丈夫ですか？ただ何となくズルズルとクリスマスの時間を過ごし、それなりの慌ただしさの中で、惰性的な流れのまま新年を迎えることがありませんように。

昨年は、半ば以降、実に3年半にも及んだコロナ禍の窮屈さから、やっと脱出する方向性が明らかになってきました。しかし、コロナ禍の様々な影響や結果からの脱出はそうそう簡単なものではありません。制限、中止、延期、禁止、自粛、断念、配慮…と、コロナ禍の日々には独特なマイナスのイメージを持った言葉が、社会全体にも、個々人の心の中にも蔓延し、それが3年半も4年も続いたのです。4年間と言えば、一人の青年が大学に入って卒業するまでの期間がスッポリ入ってしまう期間。ですから、私たちもそれぞれ、少なからず消極的で否定的な感覚の影響を受けていることを認めなければなりません。

だからこそ、私は出会うお一人お一人に、2024年の日々に向けて「新時代宣言！」をしましょう！と呼びかけています。コロナ前の状態への復帰を模索するだけでは、不十分なのです。あちらこちらの教会でも、日曜礼拝などをコロナ前の水準へ…と言う声をよく耳にするのですが、それがなかなか難しいのです。世の中を見渡しても、運転手を始めとして様々な業界での人手不足、オーバーツーリズム、賃金の伸び悩み、詐欺的犯罪の増加、円安下での深刻な不況感…と、コロナ前を凌駕する勢いで、問題は山積状態なのです。

だからこそ、主キリストを信じる私たちは、主の福音のもたらす圧倒的な刷新の力で、信仰も新たに歩もうではありませんか！目の前の出来事に、信仰を持って祈りつつ働きかけてまいりましょう。コロナ前へのやっとなりの復帰ではなく、主キリストの恵み、聖霊の励ましを十分にいただいて、大逆転V字回復、さらなる大きな目標への挑戦、新次元への飛躍を実現したいのです。さあ、信仰を働かせて、「新時代宣言！」でまいりましょう。

“だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。”(Ⅱコリント5:17)

**TPCはキリスト教界に元気を与え「世界のリバイバル」を目指します**

- (1) 毎日、礼拝を捧げ、祈り会を行う
- (2) 超教派として活動する
- (3) 礼拝、伝道、学び、コンサートなど  
のために貸室を提供する



# 「東京プレーヤーセンター」の風景



加藤 智神父～(カトリックさいたま教区 司祭)  
11月28日(火)「王であるキリスト」マタイ25:31～46



万代 栄嗣先生(キリスト教会 福音センター 主任牧師)  
11月9日(木)「信仰を最大限に働かせよう!」マルコ 7:24～30



沼田 和也先生(日本基督教団 王子北教会 牧師)  
11月14日(火)「『ずるい』と思うとき」ルカ 15:11～32



宮本 安喜先生(SDA 柏キリスト教会 牧師)  
11月22日(水)「一番大切なこと」ルカ 9:46～48



山崎 ランサム 和彦先生(聖契神学校 教務主任、朝見聖契キリスト教会 協力牧師)  
11月2日(木)「天の礼拝」ヨハネの黙示録 5:11～14



島田 祐也さん(キリスト者学生会 世界宣教部長・留学生宣教責任主事)  
11月17日(金)「さあ、向こう岸へ渡ろう」マルコ 4:35～41

<b>TPCのスケジュール</b>	<b>OPEN</b>	<b>10時～21時</b>
<b>アルファチャペル</b>		
貸室	10時～12時	<b>TPCの講壇は、 教職者、信徒に かわらず、 すべての クリスチャンに 開かれています。</b>
昼の礼拝	12時15分～12時45分 (歓談タイム 12時45分～13時30分)	
貸室	14時～17時	
夕の祈り会	17時～19時の間の1時間	
貸室	19時～21時	
<b>オメガチャペル</b>		
貸室	10時～21時	

**特記事項**

1. 祝日(年末年始を除く)も、通常通りチャペルで礼拝を行います。
2. 貸室は年末・年始はお休みですが、別途相談に応じます。
3. 夕の祈り会の時間は曜日により異なります。お問合せください。

**メッセージの奉仕をして頂ける方はご連絡ください**

## 1月TPCお昼の礼拝メッセージ (敬称略)

お昼の礼拝は12時15分から12時45分、その後、13時30分まで御歓談をお楽しみください。

1日(月)		スタッフグループによる礼拝(A)
2日(火)		スタッフグループによる礼拝(B)
3日(水)		スタッフグループによる礼拝(C)
4日(木)		スタッフグループによる礼拝(A)
5日(金)	深谷 春男	日本基督教団 新宿西教会 牧師
6日(土)	市川 セツ子	セツ子の部屋 主宰
7日(日)	平石 太郎	エシュルンキリスト教会 牧師
8日(月)	中尾 知子	Thanks Ministry メンバー、東京プレーヤーセンター スタッフ
9日(火)	妹尾 光樹	純福音成田教会 牧師
10日(水)	野口 誠	石岡キリストの教会 元牧師
11日(木)	李 俊昊	日本同盟基督教団 登戸教会 主任牧師
12日(金)	鎌田 泰行	キリスト者学生会 関東地区責任主事
13日(土)	所 美保	となりびとキリスト教会 牧師
14日(日)	北方 勝也	単立 ミルトス・ゴスペル・チャーチ 牧師
15日(月)	久保 有政	レムナント出版代表、日本民族総福音化運動協議会理事
16日(火)	石井 由紀	日本同盟基督教団 横須賀中央教会 会員

17日(水)	田中 勇二	東京プレーヤーセンター 理事 伝道師
18日(木)	甲斐 征次	前、東習志野ルーテル教会牧師、現、朝樺会関東ブロック副代表
19日(金)	根田 祥一	クリスチャン新聞 顧問
20日(土)	高清水 千秋	東京オリーブ教会 牧師
21日(日)	ルガール 所	となりびとキリスト教会 牧師
22日(月)	杉山 準規	東京カペナント教会 神学生、TWR スタッフ
23日(火)	岩淵 勲	日本国際キテオン協会 元全国会長、東京プレーヤーセンター 監事
24日(水)	大森 恵	宗教法人ベテルチャーチ 牧師
25日(木)	鈴木 竜実	めぐみイエス・キリスト教会 牧師
26日(金)	元香 光一	アライアンス教会ネットワーク 川口キリスト教会 牧師
27日(土)	植村 公美子	お茶の水クリスチャンセンター 職員
28日(日)	川島 直洋	東京プレーヤーセンター 副事務局長
29日(月)	岸本 茂雄	日本キリスト合同教会 江戸川教会 協力牧師、東京プレーヤーセンター 理事
30日(火)	鶴飼 潤	みどりごキリスト教会 牧師
31日(水)	朝比奈 三三代	ハウスチャーチ ぶどうの木 主宰

\*予定は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承下さい。



# 牧師のクラシック音楽よもやま話 ⑩ モーツァルト

エシュルンキリスト教会 牧師 平石太郎

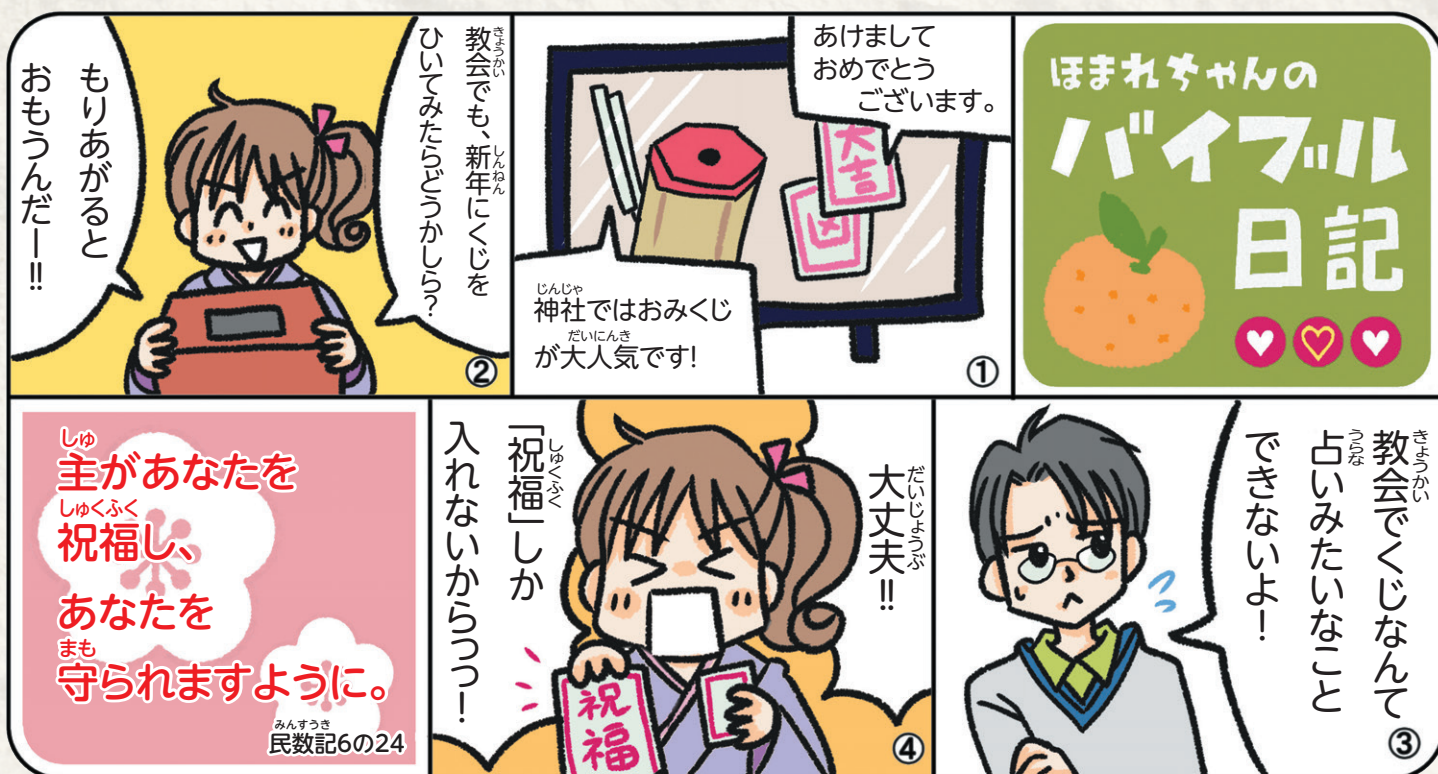
ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト(1756~1791 カトリック)は、オーストリアのザルツブルク生まれの作曲家であり、ハイドゥンやベートーヴェンと同じくウィーン古典派を代表する存在だ。天才中の天才、天才の代名詞になっている。彼の曲は紹介してもキリがないほど名曲ばかりだが、モーツァルト自身が特に重視していたのはオペラ、次にピアノ(クラヴィア)曲である。交響曲にはあまり関心がなかったようだ。それでも人々を魅了する名交響曲を連発しているのはまさに天才の術である。オペラで特に有名なのは『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『魔笛』。ピアノ曲も名曲ばかりだが、ピアノ協奏曲第23番K.488は秀逸である。ピアノ協奏曲第27番K.595は透き通るように美しく淋しさ優さを感じる曲だ。「明るく微笑んでいるが、目にはいっぱい涙がたまっている」これがモーツァルトなのだと評した人がいるが、それが現れている曲である。彼はこの曲を作曲した年に35歳の若さで亡くなっている。

彼の逸話の多くはとて有名だ。モーツァルト自身が書き綴った「モーツァルトの手紙」(本人はまさか自分のプライベートな手紙が世界中で読まれることになるとは思ってなかっただろう)を読むと、映画「アマデウス」よりも面白く、映画とはまったく違う意外なことも吐露している。14歳の頃、毎日祈りを捧げていると述べ、まわりの人からの祈りの要請についても書いている。また「おおかたの若者みたいな生き方はとてもできません。第一に私には信仰心があり過ぎますし、道義心が強すぎるからです」「信仰を持たない友人は信頼できませんから」「お父さん心配しないでください。神様はどんな時にも目の前におられるのですから。私はその全能の力を感じます。最愛の母が亡くなった時には「私は神に2つのことを祈りました。母が幸せな中で召されることと、私にそれに耐える力と勇気が与えられることを。神は愛のこもった優しさで、耳を傾けてくださり、その願いを聞いてくださったのです」等々、信仰的なことが記されている。彼は素朴で強い信仰者だったのだ。素晴らしい教会音楽も何曲も作っている。エレミヤ17:14「あなたこそ、私の賛美だからです。」

手紙の中には墮落した聖職者に対する辛辣な批判も書かれている。また、ザルツブルクの大司教はモーツァルトを召使いのように扱い、彼の活動を妨害したり、彼を大聖堂から放り出したことがあり、その大司教にも痛烈な言葉を浴びせている。1784年にモーツァルトはフリーメイソンに入会した。フリーメイソンは、カトリックからは教会の教理とは真向から矛盾する理神論として危険視され、プロテスタントからもオカルト主義として批判されている。フリーメイソンには「自由、平等、友愛、寛容、人道」の5つの基本理念がある。陰謀論者が言う悪の秘密結社ではない。当時の教会の封建的な権威主義に抑圧されていた知識人の多くがフリーメイソンのメンバーになったという。モーツァルトは28歳の時に入会して亡くなるまでフリーメイソンの会員だった。フリーメイソンのための曲も何曲も作っている。

ところが死の半年前、晩年の傑作である「アヴェ・ヴェルム・コルプス(めでたし、まことの御体)」K.618を作りキリストへの感謝と賛美をささげている。しかし死の1ヶ月前には、フリーメイソンのためのカンタータ「我らの喜びを高らかに告げよ」K.623を作っている。だが彼の最後の曲である「レクイエム」K.626の中の「キリエ」を聴くと、大天才が主の御前で青ざめて震え上がっている。ここでは彼は聴衆のことをまったく考えず、自分自身のために作曲している。「主よ、キリストよ、あわれんでください」と叫んですがりついている。そして「ラクリモーサ(涙の日)」の8小節まで作ったところでモーツァルトは亡くなった。他の部分はモーツァルトの弟子が付け加えて作曲して完成させた。この曲を聴いてクリスチャンなら誰しも思うことは、モーツァルトはキリストに立ち返っている、いや元々離れていたのではないということだ。

しかし、モーツァルトは死に際してカトリック教会の聖職者たちが来るのを拒み、終油の儀を受けていない。彼は心底フリーメイソンのメンバーであることを誇りに思い、生涯を終えたのだろうか？ モーツァルトはプロテスタントの影響も受けていたという。「キリスト教という宗教や伝統文化を信じるのではなく、聖書に書かれているキリストそのものを信じるのだ」という主張の表れだったのか？







**神様の愛をお伝えします。  
気軽にお声をかけて下さい。**

「あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい」  
(マタイ28:19)

**佐々木 秀一 「シモンの家」主宰**

〒030-0845 青森市緑1丁目18-8  
E-mail: hi@sasakidk.co.jp  
Mobile: 080-1844-2774 TEL: 017-723-9039



キリスト教主義 社会福祉法人

**ふじみ野 なかよし 保育園**

子どもは笑顔です。未来です。

子どもらよ このにわにきて あそべ  
うたえ 花のように 鳥のように

東武東上線沿線の保育士募集中

〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡1-12-8  
園長 教育学博士・神学博士(D.M) 村上光男  
TEL 049-266-6662  
http://www.hoikuen-kids.com/



**Setuko's Room**  
セツ子の部屋

クリスチャンの方と結婚したい  
主に祝福された  
クリスチャンホームを造りたい  
そのような願いを起こされている方  
せいいっぱい応援致します！  
まずはメールでご連絡下さい。

■お申し込みお問合せは下記まで  
クリスチャンの結婚を支援する「セツ子の部屋」主催  
市川セツ子(上野の森キリスト教会員、J.T.J宣教師学校卒)

PC-Mail: god-setuko@ktj.biglobe.ne.jp  
携帯Mail: god-setuko@ezweb.ne.jp

**7年かけてついに完成！A4判フルカラー74ページ**

日本語版  
『**ノアの箱船のほんとうの話**』

教会学校から大人まで！  
ご家族やご友人へのプレゼントに！  
お求めはHPのブックストアへ

創世記は福音の土台 (CRJ)  
クリエイション・リサーチ・ジャパン

www.sozoron.org TEL/FAX:03-3952-1820

自然豊かな 祈りの家 **日光オーリーブの里** 天然かけ流し温泉も楽しめます



宿泊ご案内 <http://www.kinugawa-olive.org>

大自然の中、ゆっくと流れる時間とともに……  
チェックアウトAM11:00

宿舎、食堂、礼拝堂、ログハウス祈りの家、天然温泉(内風呂・露天風呂)、自炊施設もあります。個人での宿泊もお待ちしております。


お問い合せ・お申込みは下記またはホームページまで。  
**祈りの家 日光オーリーブの里** TEL 0288-21-7693 FAX 0288-21-7699  
〒321-2427 栃木県日光市佐下部368 Email:oliveosato@celery.ocn.ne.jp

**ムラサキスポーツ RIDE LIFE**

MURASAKI SPORTS | ENJOY! RIDE LIFE  
ENJOY! ACTION SPORTS



〒110-0005 東京都台東区上野7-14-5  
TEL 03-5806-1155 FAX 03-3842-3424



「まことに、まことに、あなたがたに告げます。  
一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、  
それは一つのみかたです。  
しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。」  
(ヨハネ12:24)

お問合せ 東京プレーヤーセンター TEL&FAX: 03-5577-6365  
E-Mail: info@tpc365.com

井戸端 ミニストーリー **麦の会** 主宰 田中 勇二

だれでも いつでも どこでも <http://www.jesustojapan.com/>

**J.T.J宣教師学校** 日本における宣教の新しい袋地の創造に挑戦します。今こそ、学びの時です！

**入学生募集**

- 神学部
  - 2年コース 牧師志願科 信徒牧師科
  - 1年コース 信徒伝道者科 聖書教師科 (ほか)
- 生涯学習部
  - カウンセリングコースI・II

●教室制・通信制 (DVD・インターネット) ともにいつでも入学できます。  
●教室は上野駅から徒歩5分です。随時歓迎!  
●学校案内・DVDカタログを無料でお送り致します。

重田稔仁[学長] / 岸 義紘[SH] / 中野雄一郎[SA] 〒110-0015 東京都台東区東上野5-11-9  
TEL: 03-3842-3412 FAX: 03-3842-3415

News Letter **広告募集!!**

**日本、世界のリバイバルのために  
広告掲載にご協力下さい。**

- 印刷部数3,000部(他Web版)
- 掲載月をお選びいただけます。(1年に1回隔月年間通し等)
- 広告料金1コマ(税抜) 個人 2万円～ 団体 3万円～
- デザイン料は無料(プロのデザイナーがご希望にそって作成いたします。持込みデータ可能)

お気軽にお問い合わせください。担当 平石

**尊いサポート献金を感謝します**

- 銀行振込
  - ゆうちょ銀行から  
記号・番号 00120-5 324793 / TPC 支援会
  - ゆうちょ以外の銀行から  
店番 019 当座 番号 0324793 / TPC 支援会
- ホームページからも送金できます (クレジットカード)

VISA, Mastercard, JCB

**貸室のご案内** Wi-Fi 完備

東京プレーヤーセンターでは貸室を行っております！



備品、価格、利用状況等は、HPをご覧ください

**TPC 支援会員募集中!**

1. 祈りの支援
2. 献金で支援
3. メッセンジャーを紹介
4. メッセンジャーとして講壇へ

詳細は事務局までご連絡ください!

Tokyo Prayer Center **TPC** 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1  
一般社団法人 東京プレーヤーセンター お茶の水クリスチャンセンター 4F 404号室  
JR中央線・総武線、丸の内線: 御茶ノ水駅から徒歩2~3分  
千代田線: 新御茶ノ水駅から徒歩4~5分

お問い合せ TEL & FAX: 03-5577-6365  
E-MAIL: info@tpc365.com  
URL: https://tpc365.com  
Facebook: https://www.facebook.com/tpc365

東京プレーヤーセンターは超教派による宣教団体で、エホバの証人、モルモン教、統一教会とは関係がありません